SNSやホームページの活用状況は

ユーチューブでの動画配信を開始 ホームページはリニューアル

笹渕峰尚（活新会）

議員　当市のSNS（インターネット上で社会的なつながりを提供するサービス）やホームページの活用状況は。

市長　駒らん情報メール、ブログ、ツイッター、フェイスブック等のほか、令和2年度からユーチューブでの動画配信も活用しています。ホームページは、令和3年度から携帯端末でも見やすくなるようリニューアルの準備をしています。

議員　アクセス数やフォロワー数を増やす取組は。

総務部長　現在、広報とわだで周知していますが、今後はチラシなどを作成し、市政情報を発信する各種媒体を周知したいと考えています。

議員　ふるさと納税の現状の取組は。

農林商工部長　返礼品を136商品に充実させ、事業者が掲載するサイト上の画像や紹介文の改良支援と指導をしています。

議員　返礼品のブランド力を高めるため、全国に向けてバズる（SNSで投稿が爆発的に拡散する）取組が必要では。

農林商工部長　十和田奥入瀬観光大使のりんごちゃんや情報発信力の高いユーチューバーを活用し、当市の魅力発信やふるさと納税の推進に取り組みたいと考えています。

ふるさと納税で地方を応援

議員　十和田地区食肉処理事務組合の解散後、羊と馬の屠畜（とちく）はどうなるのか。

農林商工部長　羊はできるが、馬はできなくなると聞いています。今後、県と相談しながら利用者と協議したいと考えています。

仲よし会の三密対策は十分か

予防対策の徹底と活動内容の工夫で回避に努める

久慈年和（市民連合クラブ）

議員　仲よし会の新型コロナウイルス感染症予防のための三密対策は十分か。

市長　施設の面積が限られているため、マスクの着用や手指・施設の消毒、換気等の予防対策を徹底しています。また、校庭や体育館の活用等、学校との連携・協力により活動内容を工夫して三密回避に努めていきたいと考えています。

議員　今定例会提案の市街地循環バス等車内抗ウイルス・抗菌加工事業の経費が少額と思う。全ての仲よし会の施設に同様の加工を実施できないか。

健康福祉部長　今後の感染拡大状況を見ながら検討していきたいと考えています。

議員　ここ数年、支援が必要な児童生徒が増えている要因は何か。

教育長　特に、自閉症・情緒障害特別支援学級の児童生徒数の増加によるものです。学校現場や保護者の発達障害への理解が広がり、これまで見逃されてきた児童生徒が把握されるようになってきたこと、通常学級よりもきめ細かな対応が受けられることから保護者が選択していることが要因として考えられます。

議員　自閉症・情緒障がいの児童生徒が普通学級で学ぶ選択肢を考慮できないか。

教育部長　十和田市教育支援委員会で十分審議した上で、特別支援学級への在籍を判定しています。しかし、保護者が望まない場合は普通学級を選ぶことができます。一人一人の障害に応じた適切な支援の在り方を保護者へ丁寧に説明しています。

児童生徒一人一人に応じた支援を